

愛亀グループ 社内報

亀の子団 ニュース

立夏

第52号

令和2年5月発行

各社・各部署に掲載事項がありましたら、管理本部までお送り下さい。

TEL089-921-3030

FAX089-913-7432

k.hayase@ikee.jp (担当 早瀬)

新事業本部完成

平成30年3月に起工式を行ってから約2年、遂に新事業本部が完成しました。

防災拠点となる頑丈で立派な建屋を眺めると、会社の偉大さと従業員としての誇りを感じるとともに、今後の更なる事業発展に尽力できるよう、身の引き締まる思いがします。

平成から令和にかけ相次いだ巨大地震、豪雨災害や台風災害、そして新型コロナウイルスの感染拡大と、国体が大きく揺れ動いた時代に新築された事業本部は、まさに建設事業者の社会的役割と事業継続の重要性を改めて認識する、象徴的な建物のような気がします。

最後に、無事故無災害で無事に工事完了頂いた、二神組・びるりVと工事関係者の方々に敬意と感謝を申し上げます。

愛亀グループ 同



令和2年度入社式

令和2年度、愛亀グループ入社式が行われました。新しく愛亀グループの一員となりました新入社員、活躍を大いに期待します。



新しい社服でますますお仕事頑張るカメ〜!

明るい配色の室内▼



日・英表記の案内版▲

無事引き渡し式▼



新入社員あいさつ



石原 康平

私は愛亀で社会人としての自覚を持ち、最後まで責任をもって業務に取り組みたいと考えています。周りの方から信頼されるようになりたいです。将来的には地域に愛される人材となるようがんばりたいです。

また、今後30年以内に約80%の確率で発生すると考えられている南海トラフ巨大地震のような非常事態が発生しても対応できるように、平常時の備えに力を入れたいです。



猪野 直樹

私が住んでいる南予は田舎ではありませんが、地元の方や少しづつ増えている観光客の方が見え、道を走れるように愛亀グループの一員として舗装業をこれから頑張っていきたいです。



大成 達貴

今後の目標はオペレーターとして重機を操縦することです。現在は何も資格と免許を持っていませんが、機会があれば積極的に取得に励みたいと思います。まずはスコップとプレートコンパクターを完璧にできるように頑張ります。



岡田 幹生

東海工業専門学校金山校を卒業し、愛亀グループの一員となりました岡田幹生です。これまで学んできた土木や測量の知識を活用するとともに、新しい技術等も吸収し、日々の業務を頑張っていきたいです。



片山 真人

昨年の10月に愛亀に入社し半年が経過しましたが、少しずつ仕事にも慣れてきましたが、まだまだ分からないことも多く周りの方に迷惑をかけることも多いです。将来的には会社に貢献できるように、亀のようにじつくり成長していきたいと思います。



木原 昌宏

昨年の10月に愛亀に入社して半年が経過しました。技術試験事業部への配属となり、室内試験に主に携わっており、今後も成長を感じております。今後の目標は、自身のみでできる試験内容を増やし、処理できるようになることです。



佐伯 聖十郎

私は15歳と周りの方に比べるとまだ勉強不足ではありますが、愛亀グループの一員となれたことに感謝し、失敗を恐れず、これから様々な仕事を一生懸命頑張っていきたいです。



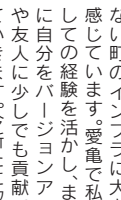
重松 歩美

これまで、私は明確な夢や目標というものがありませんでした。しかし、愛亀へ会社見学で訪問してから、目標にしたいことや夢ができました。その目標は人の役に立ち、社会へ貢献すること、後世まで伝わり残ってゆくものの素晴らしさを味わうということです。



高橋 拓也

私が前職から転職した理由の中で、新しい仕事にチャレンジしたいという思いが強くなりました。前職の仕事もやりがいが大きく自分突き動かすものもあつたのですが、縁があり愛亀で働き、結婚が子宝にも思われました。愛亀に対しての愛着が強くなっていきました。



宮崎 優紀

愛亀グループは人の生活にかかす事のできない町のインフラに大いこの貢献できる会社と感じています。愛亀で私のこれまでの社会人としての経験を活かし、また新たな知識をいれ常に自分をバージョンアップし、社会、家族や友人に少しでも貢献できる社会人を目指していきます。今新たに知り組ませて頂く、営業活動、まずはここに集中し成果をあげられるように努めます。



西山 諒

今まで経験してきた営業部門のみならず、工事・製品機械分野も精通した「オールマイティ」を目指して日々笑顔で土木のプロに頑張ります。毎年1資格を目標に土木のプロになれるよう、日々精進してまいります。



安田 一貴

新たに愛亀グループの一員となりました安田一貴と申しますが、愛亀グループに入社させていただき、嬉しくも身の引き締まる思いです。今後の目標は、仕事でもプライベートでも誰かにとつて欠かれない人材となることです。まずは、配属される部署で必要な技術知識を身に付けることに全力を尽くし、いづろくお願いいたします。



吉中 卓実

私はこれまで測量の業務に携わってききましたが、以前から形に残るような仕事がしたいと思っていました。今後は愛亀グループの一員として、愛亀のインフラ整備や形に残る道路建設など大きなプロジェクトに携われるように頑張りたいです。



藤田 成

遊亀に入社させていただきました藤田成と申します。自然と触れあえる環境を作れる造園技術者を目指して、まずは目の前の仕事からコツコツと頑張りたいです。



加賀工業に入社させた宮崎優紀と申します。今後の目標は事故なく、安全に、同じミスを2度もしないよう向上心を持って仕事に取り組みたいです。将来的には人から頼られる人間になれるように頑張っていきたいです。

令和2年度
年間安全標語

安全は一人ひとりが責任者、
無理なく、無駄なく・油断なく

(道路事業部 愛南事務所) 渡辺 真也

<安全俳句> 安全に 進め亀鳴く 歩みもて (管理本部 安部 拓朗)

月別安全標語

4月	朝の笑顔のあいさつは、安全の第一歩	(工務部)重信 善昭
5月	ゼロ災害は安全作業の積み重ね危険予知して指差し呼称	(あぐり事業部)泉 憲治
6月	見る目、気づく目、注意の目、皆で摘み取る危険の芽	(道路管路営業部)宮本 一範
7月	「危ないぞ!」注意するのも思いやりみんなで築こうゼロ災職場	(加賀工業 香川事業所)香川 昌弘
8月	熱中症、「あと少しだけ!」が命取り休んで水分補給ヨシ!	(施工管理部)坂本 紀一
9月	気配り・目配り・思いやり 声掛け合って安全確保!	(管理本部)筒井 杏子
10月	急がず・焦らず・確実に!安全作業は基本動作のくり返し、今日も笑顔の0災害	(道路管路営業部)町田 幸治
11月	整理・整頓・清掃・清潔、私から!変わろう変えよう安全職場	(施工管理部)坂本 紀一
12月	急ぐな・あせるな・あわてるな 手順を守って安全作業	(あぐり事業部)山田 道敏
1月	「さあやるぞ!」仕事始めのKY活動皆で高める安全意識	(道路事業部 松山事務所)郷田 伸
2月	見直そう 違う目線で 危険予知	(ASC事業部 松山ASP)岡田 一誠
3月	「気をつけて!」声掛けあって0災害	(ASC事業部 松山ASP)館野 久

令和2年度 安全重点目標 応募者一覧

部署	作成者氏名	件数	部署	作成者氏名	件数	部署	作成者氏名	件数	部署	作成者氏名	件数
管理本部	筒井杏子	13	愛南事務所	三原 逸郎	2	施工管理事業部	西岡 敏一	7	環境建材事業部	二宮 健一	3
	宮本 良平	2		水野 椋太	1		丸山 純	7		田中 健椰	2
道路管路営業部	宇佐川 剛	13	あぐり事業部	大野 久美子	4	ASC事業部	東谷 伸一	5	管路事業部	茂川 真也	3
	楠田 清乃	4		楠田 康造	1		坂本 紀一	8		石岡 大輔	4
	町田 幸治	5		泉 憲治	3		林 健太郎	1		菅原 正彦	4
	金子 陽菜	1		大廣 真史	1		出海 文和	2		森田 聡	3
	柴 翔平	13		太田 弘	1		向井 淳三	2		波藤 剛	2
	谷崎 剛	3		河本 文仁	4		西岡 真一	3		大平 誠	4
	大政 允	4		松田 勝司	7		長田 賢治	13		高田 英治	4
	村田 智博	2		松尾 大地	1		宮崎 暢之	1		石原 充洋	5
	宮本 一範	9		山田 道敏	5		岡田 一誠	4		渡部 直子	2
	山中 剛志	13		重岡 賢治	1		館野 久	6		宮田 佑亮	2
道路事業部	秋本 政直	13	工務部	重信 善昭	4	技術試験事業部	築山 正之	3	びるり	水本 俊二	7
	竹田 直一郎	13		武井 浩一	1		井上 勉	13		益田 勢津	2
	郷田 伸	13	渡辺 大平	13	岡村 貴通		7	岡本 伸行		3	
	尾崎 裕喜	4	林 久生	1	渡邊 陸樹		13	松田 将史		2	
	佐伯 隆功	5	山内 秀光	1	大西 達也		4	久保田 芳則		3	
	西山 剛輔	13	濱田 幸徳	1	木原 昌宏		13	高橋 誠修		6	
愛南事務所	渡辺 真也	2	施工管理事業部	西村 英比古	2	環境建材事業部	菰田 将大	4	加賀工業	香川 昌弘	3
	吉田 尚広	2		林 修司	1		木野 昭範	13		徳永 孝広	2
	上岡 善太	1		西元 成次	3		夏井 邦浩	13		石川 隆敏	12
	坂田 洋樹	1		中田 優光	7		渡部 将吾	3		竹田 透	4
	丸永 良廣	1		大成 達貴	1		竹内 優二	5			
	廣濱 重人	2		瀬野 周作	3		篠崎 晃	3			
	山本 亮太郎	1		日下 泰志	7		森脇 雅文	4			

母の日の母に
拭えぬ負い目あり

上京を決めた、あの日。
お互いに、言ってはならない一言を口にしてしまった。
それでも、言われたことより言ってしまったことを悔やむのは性格だからか。
そういう母で、そういう息子で、生きてきたから――。

今年の母の日は還暦の母の日。
いつもとは違う、特別な母の日。
小さなプレゼントとこびっきりの感謝を込めて。
生んでくれてありがとう。

(管理本部/安部拓朗)

一句一游



 上岡善太(愛南事務所)	 佐川圭司(ASC事業部 美川ASP)	 宮本良平(管理本部)
 南田秀樹(株式会社游亀)	 徳岡将人(ASC事業部 一本松ASP)	 石岡大輔(管路事業部)



令和元年度2級土木
施工管理技術検定合格